

## 糖尿病診療における対象看護師の実施プロトコル(1)～外来診療

対象とする患者(糖尿病と診断され、通院中の患者)に対し、対象看護師は、包括的アセスメントによって糖尿病の重症化や合併症の有無・進行を把握し、療養指導を行う。さらに、治療の変更の必要性について医師と相談し、今後の診療計画をたてる。

なお、医師が対象とする患者を既に診断していること、包括的指示があることを前提とする。

## 基本的アセスメント

問診 高血糖など代謝異常による症状(口渇、多飲・多尿、体重変化、易疲労感など)  
合併症などが疑われる症状(視力低下、下腿浮腫、足のしびれ、足壊疽など)  
既往歴、現病歴、過去の治療歴、服薬状況、インスリン注射状況について

## 理学所見

身長、体重、BMI、腹囲、血圧、脈拍、など  
神経学的所見： 腱反射、振動覚、圧痛覚、瞳孔反射、など  
足の観察： 皮膚の状態、足病変の有無、爪の変形、足背動脈の拍動、足の色や温度、など  
末梢浮腫の有無、消化管運動(グル音)の状態

測定 血算、生化学一般、血糖値、HbA1c、グリコアルブミン、尿ケトン体・蛋白、など

包括的指示

## 療養指導(初診時から継続、療養指導外来で)

## 生活指導:

食事指導： 摂取カロリー、カーボカウント、  
分食指導、栄養指導

## 運動療法

禁煙

フットケア

家庭血圧測定

自己血糖測定

服薬指導

インスリン自己注射

## 合併症検査・特殊検査

網膜症： 眼底検査

腎症： 尿中アルブミン・蛋白量測定、Ccr

神経症： 自律神経機能(CVR-R)、神経伝導速度

虚血性心疾患： 心電図(必要ならば負荷心電図)、  
心エコー、ホルターECG

動脈硬化： 胸部レントゲン、頸動脈エコー

持続血糖モニタリング(CGMS)

その他

血中Cペプチド、抗GAD抗体、抗インスリン抗体、  
抗IA-II抗体、高感度CRP、など

## 合併症・特殊検査の評価

治療方針、治療薬の  
変更について検討診察後に医師にアセスメント  
および医療処置について報告

医師診察へつなぐ

医師診察後、アセスメントと診療内容を確認、  
および今後の診療計画の相談

対象看護師の継続診療の確認

①